

キリストの十字架をみつめて

ー現代の人間の苦しみー

心を塞ぐ事件が連続する現実、私たちは被害者と家族の苦しみに気持ちを重ねると同時に、加害者やその家族の心の闇もまた意識しないでられません。

人生の避けられない闇をどのように受け取ったらよいのでしょうか？

四旬節のこの時期に人生の受難、苦しみをキリストの十字架をみつめながら、そこにいかに光を見出すことができるのか共に考えたいと思い企画致しました。

1月19日 「闇を背負うためのメッセージとしてのキリストの十字架」 森一弘司教

2月2日 「人は罪の被害者と加害者に寄り添えるのか」 石井光太

2月9日 「キリストを伝えた人 ヘンリ・ナウエン」 酒井陽介神父

3月1日 「罪びとを探しに行く神」 澤田豊成神父

3月29日 「苦しみと闇、愛（アガペ）の神秘」 小暮康久神父

希望日程に✓

1月19日 2月2日 2月9日

3月1日 3月29日

お名前

TEL

〒ご住所

一般財団法人真生会館 お申込、お問合せ

〒160-0016 東京都新宿区信濃町33番地4

TEL & FAX:(03) 3351-7121 (03) 3358-9700

E-mail: gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp

URL: <http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp>